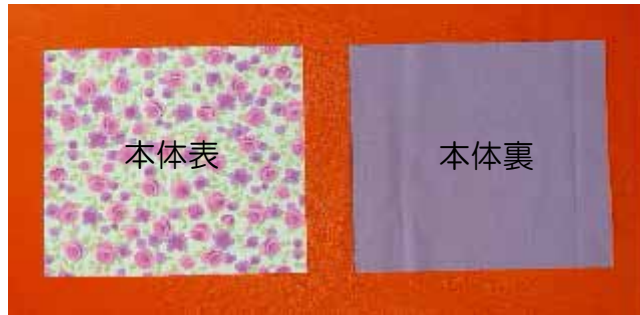


作品見本

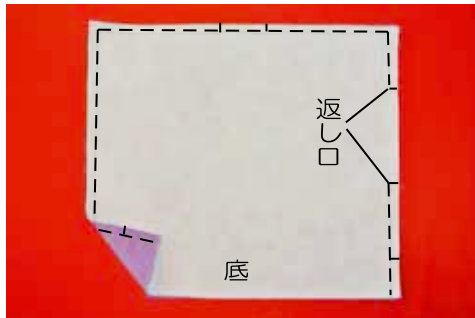


(こちらのプロセスは寸法図に基づいて製作しております)

裁断見本 ※縫代が0.5cm含まれている型紙です



※接着芯を使用する場合は表地と同じ大きさに裁断してから表地の裏にアイロンで貼ります



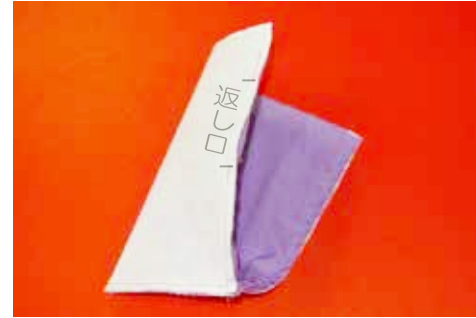
① 周囲を縫う

表裏を中表に合わせて底以外の3辺を縫う(返し口をあけておく)

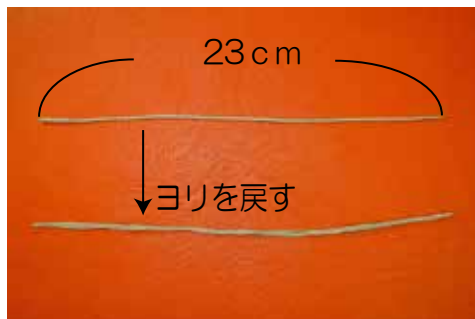
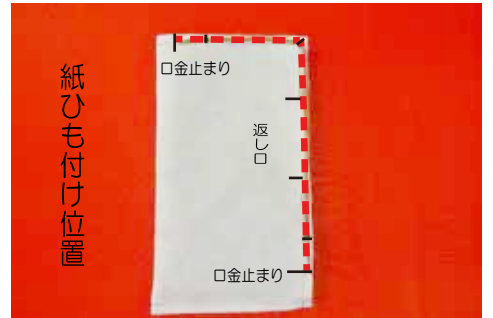


② 底を縫う

②-1 ①の底を広げ、表どうし裏どうしを中表に合わせて縫う(縫代は裏地側に倒す)

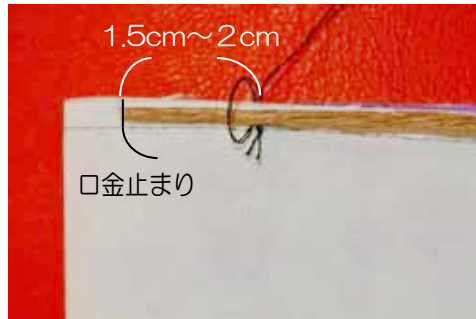
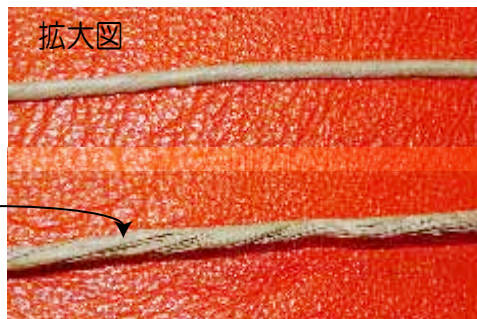


②-2 紙ひもを付けやすい様に裏地を表布側に入れ込んでおく

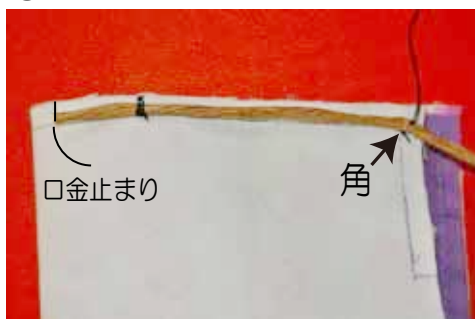


③ 紙ひもを付ける

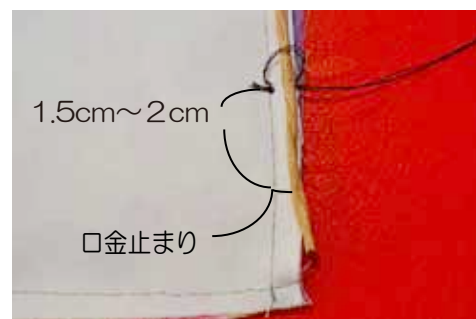
③-1 紙ひもを23cmにカットしヨリを戻す



③-2 口金止まりに合わせ、口金止まりから1.5cm～2cm位の所から上げて止める(紙ひもを微調整する為に貫通させない様に止める)



③-3 角に合わせ、紙ひもを止める(動かない様に縫い止める)



③-4 紙ひもを角から沿わせもう一方の口金止まりから1.5cm～2cm位の所から上げて止める(口金止まりより余った紙ひもはカットする)



④ 表に返す

返し口から表に返す(紙ひもがはずれない様に注意する)



⑤ 返し口をとじる

返し口を出来上がりに折りまっする



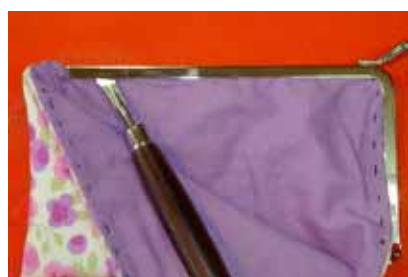
⑥ 紙ひもの端を止める

紙ひもの際を表から並縫いで止める(角から口金止まりに向かってそれぞれ縫い止める)



⑦ 口金を付ける

⑦-1 角から入れ込む



⑦-2 目打ちやモデラを使って溝に生地を差し込む



⑦-3 リベットの上の溝を内側のみつぶれる様ペンチで締める(口金が傷つかない様に当て布をする) ※4ヶ所



この部分をつぶす(内側になる方のみ)



⑦-4 ペンチで締めた4ヶ所以外の生地を口金からはずす



⑦-5 溝にボンドを薄く流し込み目打ちや等で均一にのばす



⑦-6 生地を口金に再度入れ込む(表側からも目打ちの先で形を整える) ※はみ出たボンドはふき取りボンドが乾くまでそのままにしておく

